

帶 広 市 文 化 賞  
帶 広 市 文 化 奨 励 賞  
帶 広 市 功 勞 者  
帶 広 市 教 職 員 功 勞 者

# 受 賞 者 紹 介

1970

# 帯広市文化賞

竹 山 義 雄

- 創立45周年を迎えた平原社美術協会の指導者の一人として、会の運営、発展に尽力し、美術活動の底辺を拡げ、地域に定着させた。
- 道展帯広移動展をはじめ、美術展、美術講習会の開催にあたって中心的な役割りを果たし、美術愛好者をふやし、あるいは後進の指導に大きな功績をあげている。
- 道展の会員として昭和6年以來出品し、また一水会美術展に昭和31年以來欠かさず出品し、その作品は関係者の間で高く評価されている。

昭和6年 北海道美術協会展に入選

〃 7年 第15回光風会美術展に入選

〃 12年 平原社美術展に入選

〃 15年 春陽会美術展に入選

〃 16年 道展においてフローレンス賞受賞

〃 17年 道展帯広移動展の開催に尽力

〃 夏期美術講習会の開催に尽力

〃 23年 道展会員

〃 37年 市民劇場運営委員

# 帯広市文化奨励賞

明 石 博 志

- 帯広十勝の遺跡の調査、発掘を行ない、考古学上貴重な遺跡や遺物を発見し郷土の歴史を解明する手がかりをもたらした。
- 発掘、調査の成果を生きた教材として利用し、文化遺産の価値、保存について啓蒙活動をつづけている。
- 北海道考古学会会員、十勝郷土資料展示室運営委員等として文化遺産の保護・蒐集に尽力している。

昭和34年 帯広暁遺跡発見、昭和38年までに8回の調査をおこなう。（調査報告を教育研究、郷土十勝に発表）

- 〃 34年 十勝郷土資料展示室運営委員
- 〃 36年 音更町木野台地遺跡発掘
- 〃 38年 新得町屈足遺跡発見・発掘
  - 〃 北海道考古学会会員
- 〃 41年 浦幌町平和遺跡発見・発掘
  - 〃 北海道遺跡等調査員
- 〃 42年 浦幌町新吉野平和跡遺発掘
- 〃 43年 池田町池田遺堀発掘